

日経文庫

会計用語辞典

日本経済新聞社編



日本経済新聞社

日 経 文 庫

会計用語辞典

日本経済新聞社編

日本経済新聞社

日経文庫260

会計用語辞典

1978年2月27日 1版1刷

1992年3月10日 4版1刷

1996年7月29日 14刷

編 者 日本経済新聞社

発行者 小沢治文

発行所 日本経済新聞社

東京都千代田区大手町1-9-5 郵便番号100-66

電話 (03) 3270-0251 振替 00130-7-555

印刷 東光整版印刷・製本 大進堂

© Nihon Keizai Shimbun, Inc. 1978

ISBN 4-532-01260-0

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作者・出版社の権利侵害になります。

Printed in Japan

日経文庫

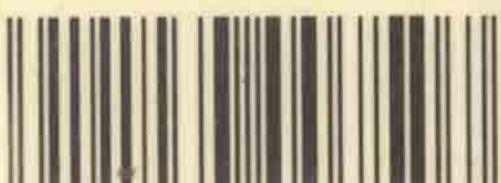
会計用語辞典

日本経済新聞社編

日本経済新聞社



9784532012601



1911234007507

ISBN4-532-01260-0

C1234 P750E

まえがき

“財務の時代”を迎えたと称せられ、一般社会では企業の会計に対して強い関心が寄せられるようになりました。これは、減速経済時代のもとで、いわば時代の流れというわけなのでしょうが、企業会計の領域それ自体についても昭和40年代の終わりごろから50年代にかけて、企業会計をめぐる法律、制度の整備・充実がはかられて、よそおいを一新しました。さらに昭和57年10月から「商法」の一部改正が施行されました。この改正の主な点としては、株式制度の刷新や株主総会など会社機関の活性化あるいは大会社に対する監査体制の強化などとともに、計算・公開に関する規定の改正があげられます。これに伴い「企業会計原則」および「企業会計原則注解」の一部修正が行われました。一連の改正・修正を通じて引当金制度などが改められて、すっきりとした姿となりました。

こうした事情を背景として、企業会計に興味を持つ向きがふえているわけですが、その場合に、会計用語の問題で“取っつきにくい”と感じる例も少なくないようです。会計用語だけに限らず、ほかの専門用語と称せられるものは“約束ごと”的な性格を持ち、理解してしまえば便利なものなのですが、その理解が大変なのです。

本書は、数多くの会計用語のなかから基本的なもの、時事的なものを中心として選び出し、解説したものです。今日の会計の領域では固有の会計用語のほかに、「商法」や「法人税法」などの用語も“市民権”を持っていますから、これらをも取り上げ総合的な幅の広いものとしました。“財務の時代”に備え

て企業会計と取り組む一助となれば幸いです。

本書は、これまでにも会計法規の改正などに対応して適時、見直して収容項目の増補、改訂を行ってきました。今回も改訂しましたが、これは平成2年、5年、6年の「商法」改正、3年の「監査基準」改訂などのほか新しい金融商品・金融取引の普及などに対応したものです。うち金融新商品などは本来、金融用語の分野なのでしょうが、会計用語としても定着しており、たとえば大蔵省令が改正されて有価証券報告書などに市場性ある有価証券および先物・オプション取引等の時価情報の開示が行われています。こうした事情から会計の用語として必要と認められるものを取り上げました。

なお、本書の執筆者は、麗澤大学教授（元東京本社編集委員兼論説委員）久保田晃です。

（本文の見出し語には、英米に該当する慣用語のないものを除きできる限り英訳をつけました。また、説明中の重要語＝要参照語には*印を、同義語・対照語・関連語などは→印をつけて示しました。）

平成8年4月

日本経済新聞社

目次・索引

あ

ROI	17
ROE	
アイドル・コスト	
アウトプット法	
アカウンタビリティ	
アクティビティ・コスト	18
アップ・ストリーム→未実現 損益	
アモーチゼーション法	
青色申告制度	
預かり金	
預け合い	
圧縮記帳	19
後入れ先出し法	
洗い替え方式	20
あら利益	

い

EDP会計	21
イオスコ	
インプット法	
インフレーション会計	
インプレスト・システム→小 口現金	22
意見区分	
意見差控報告書	
委託買い付け	
委託販売	
一括法	23

一般管理費

移転価格

移動平均法→平均原価法

違法配当

う

ウルトラマーレス事件	24
受取手形	
受取利息・割引料	
裏書手形	
売上原価	25
売上原価率	
売上債権	
売上総利益	26
売上高	
売上値引	
売上利益率	
売上割引	
売掛金	27
運転資本	

え

AICPA	
AAA	
ALM	28
APB	
FASB	
LBO	
M&A	
SEC	
エクイティ・ファイナンス	29
永久監査調書	

営業外収益	会計方針
営業外損益の部	会 社
営業外費用	会社分割
営業権 30	回収期限到来基準→割賦販売 38
営業収益	回収不能原価
営業循環基準	階梯式配賦法
営業譲渡	開発費
営業損益計算 31	回避可能原価
営業損益の部	外部監査 39
営業年度→会計年度	外部取引
営業費用	確定債務
営業報告書	確定方式→連結剰余金計算書
営業利益 32	確 認
英米式決算法	額面株式
延期可能原価	加工費工程別総合原価計算 40
円建 B A	貸倒損失
お	
オフ・バランス取引	貸倒引当金
オプション取引 33	貸倒引当損 41
往 査	貸付金
親会社	課税所得
か	
買入債務 34	割賦基準→割賦販売
買掛金	割賦販売
外貨預金	合 併 42
開業費	合併交付金
会計学	合併差益
会計監査	株式買取請求権 43
会計監査人 35	株式配当
会計期間	株式払込剰余金
会計原則	株式分割 44
会計公準	株主資本
会計士監査 36	貨幣性資産→当座資産
会計単位	借入資本→他人資本
会計帳簿	仮受金
会計年度 37	仮払金
	為替手形
	為替予約 45
	関係会社
	監 査
	監査一般基準
	監査概要書

監査技術	46	企業会計原則	
監査基準		企業間信用	
監査計画		企業体理論	57
監査実施基準	47	企業内容開示	
監査実施準則		企業内容開示制度	
監査証拠		基準たな卸法	58
監査証明		基準標準原価	
監査調書	48	規制金利	59
監査手続		擬制資産	
監査人	49	擬制負債	
監査報告基準		基礎原価	
監査報告準則		脚注	
監査報告書		級数法	60
監査法人	50	業法	
監査役監査	51	業務監査	
勘定分析		行列簿記	61
完工工事高		切り放し方式	
完成品換算量		金額不確定債務	
間接金融		銀行簿記	
間接経費		金融資産	
間接材料費	52	金融収支	62
間接仕訳法→整理仕訳法		金融商品	
間接整理法		金融手形	
間接法			
間接労務費			
官庁簿記	53		
管理会計			
管理可能差異			
管理可能費			
関連会社	54		
く			
クロイゲル・アンド・トル会社事件			
クロス・チェック	63		
偶発債務			
偶発事象			
組別総合原価計算			
線上方式→連結剰余金計算書			
繰延勘定			
繰延資産	64		
黒字倒産			
け			
経営監査			
き			
キャッシュ・フロー			
キャパシティ・コスト			
機会原価	55		
期間原価			
期間損益			
期間損益計算			
企業会計	56		

経営資本	65	減債積立金	
経過勘定		現先取引	
計算書類		減資	74
計算書類規則		減資差益	
経常損益計算		現実的標準原価	
経常損益の部	66	原始簿→帳簿	75
経常利益		建設仮勘定	
継続製造指図書→製造指図書		建設助成金	
継続性の原則		建設利息	
経費	67	減損	
決算		限定意見報告書	
決算整理		現物出資	76
決算手続	68	減耗償却	
決算日後の事項→後発事象		権利株	
欠損金		原料配合差異	
原価		原料歩留差異	
限界利益	69		
原価会計→原価計算制度		こ	
原価管理		ゴーイング・コンサーン	77
原価計算		コスト・センター	
原価計算期間		コスト・ビハイビアー	
原価計算基準		コマーシャル・ペーパー	
原価計算制度	70	公益事業会計	78
現価係数		交換取引	
原価差異		恒久たな卸法→帳簿たな卸法	
減価償却	71	工業所有権	
減価償却費		工業簿記	
減価償却累計額		合計試算表→試算表	79
原価単位		合計転記→転記	
原価中心点→コスト・センター		公債	
	72	工事完成基準	
原価標準		工事進行基準	
原価部門		工場消耗品費	
原価要素		工場元帳	
現金		更生債権	80
現金回収基準→割賦販売		構築物	
現金支出原価	73	公認会計士	
現金主義		公認会計士審査会	
現金比率		後発事象	
減債基金			

合理的基礎	81	材料副費	90
合理的証拠		差額原価	
子会社		先入れ先出し法	
小切手	82	先物取引	91
国 債		作業屑	
国際会計基準		作業時間	
小口現金		酸性試験比率→当座比率	
国庫補助金	83	残高試算表→試算表	
固定資産		 し	
固定資産対長期資本比率		C D→譲渡性定期預金	92
固定性配列法		C P→コマーシャル・ペーパー	
固定費	84	C V P分析	
固定比率		シングル・プラン	
固定負債		仕入値引	
固定予算		仕入割引	
個別原価計算		自益権	
個別転記→転記	85	時 價	93
個別法		仕掛品	
混合勘定		資金運用表	
 さ		資金繰表	
債権償却特別勘定		資金収支表	
財産引受	86	試験研究費	94
財産法		自己株式	
財産目録		自己金融	
最終仕入原価法		自己資本	95
財テク		自己資本比率	
再評価積立金	87	事後設立	
債 務		試 査	
財務会計		資 産	96
財務管理	88	資産回転期間	
財務諸表		資産回転率	
財務諸表監査		資産構成	
財務諸表規則		試算表	97
財務戦略	89	市場金利連動型預金→MMC	
財務比率		市場性ある有価証券	
材料受入価格差異		仕損費	98
材料主費		仕損品	
材料費		実現主義	

実 査	
実在勘定	99
実際原価	
実際原価計算	
実地たな卸法	
支払経費	
支払手形	100
支払利息・割引料	
資 本	
資本回転期間	
資本回転率	
資本金	
資本構成	101
資本準備金	
資本剰余金	102
資本的支出	
資本等式	
資本取引	
資本取引と損益取引との区分	
の原則	103
資本費	
資本利益率	
社会会計	104
社会監査	
社会責任会計	
社会的費用	
社 債	105
社債発行差金	
社債発行費	
収益的支出	106
収穫基準	
自由金利	
自由裁量原価	
修繕引当金	
重要性の原則	
受託販売	107
取得原価主義	
主要簿→帳簿	
純資産→資本	
純損益計算	
準備金	108
小規模子会社	
商業帳簿	
消極財産	
証券アナリスト	
証券監督者国際機構→イオスコ	
条件付き債務	
証券取引法	
証券取引法監査	109
少数株主持分	
商的工業簿記	110
譲渡性預金	
試用販売	
証憑記入帳	
証憑突き合わせ	111
商 品	
商品受取勘定比率	
商法監査	
商法特例法	112
消耗工具・器具・備品	
剰余金	
賞与引当金	
除外事項	113
職業的監査人	
初度監査	
処分可能利益	
所有主理論	
仕 訳	
仕訳帳	114
新株発行費	
新株引受権付社債	
真実性の原則	
信 託	115
人名勘定	
す	
スワップ取引	

せ

セキュリティゼーション	116
セグメント情報	
正規の簿記の原則	
税効果会計	
生産基準	
生産高比例法	117
精算表	
正常原価	
製造間接費	118
製造間接費差異	
製造原価明細書	
製造指図書	119
静態比率→財務比率	
制度会計	
税引前当期利益	120
製品	
製品原価	
製品別原価計算	
製品保証引当金	
政府短期証券	
精密監査	
税務会計	121
税理士	
整理仕訳法	
積送品	122
積極財産	
設備資本	
全部原価	

そ

総勘定元帳	
総記法	
操業度	123
操業度差異	
総合原価計算	
総合償却	

総合的意見

相互配賦法 124

増資

総資本

総平均法→平均原価法

創立費

測定経費

租税公課 125

租税特別措置法

そのまま方式→連結剰余金

計算書 126

損益計算書

損益取引

損益分岐点 127

損益法

損失金

損失金処理計算書

た

ダウン・ストリーム→未実現

損益 128

タックス・ハイブン

貸借対照表

貸借対照表監査 129

貸借対照表等式

対照勘定

退職給与積立金

退職給与引当金 130

大陸式決算法

他勘定振替高

たこ配当

立会

たな卸 131

たな卸減耗損

たな卸資産

たな卸表

たな卸評価損 132

たな卸法

他人資本

単位株制度	つ
单一性の原則	
段階法……………	133
短期借入金	
短期国債	
単純総合原価計算	
単純平均法→平均原価法	
短文式監査報告書→監査報告書	
断片的意見	
ち	
中間監査……………	134
中間財務諸表	
中間財務諸表作成基準	
中間申告……………	135
中間配当	
中性費用……………	136
長期借入金	
長文式監査報告書→監査報告書	
帳簿	
帳簿決算手続	
帳簿組織	
帳簿たな卸法	
直接金融……………	137
直接経費	
直接原価	
直接原価計算	
直接材料費	
直接材料費差異……………	138
直接仕訳法	
直接整理法	
直接配賦法	
直接費	
直接法……………	139
直接労務費	
直接労務費差異	
貯蔵品	
賃金	
と	
通常実施すべき監査手続	
月割経費……………	140
T O B	
ディスクロージャー→企業内	
容開示	
デリバティブ	
定額資金前渡し制度→小口現金	
定額法	
低価主義	
定期性預金……………	141
抵当証券	
定率法	
手元流動性	
転換社債……………	142
転記	
伝票	
等価係数	
当期業績主義	
等級別総合原価計算……………	143
当期利益	
当座監査調書	
当座資産……………	144
当座標準原価	
当座比率	
投資	
統制勘定	
同族会社……………	145
動態比率→財務比率	
特殊原価	
特殊原価調査	
特殊仕訳帳	

特定金銭信託→信託

特定資産

特定製造指図書→製造指図書

..... 146

特定引当金

特別償却

特別償却準備金

特別損益

特別損益の部..... 147

土 地

特記事項

取替原価..... 148

取替法

取立不能見込額

取 引

な

内部監査..... 149

内部牽制制度

内部統制

内部統制組織..... 150

内部取引

内部留保

に

二重責任の原則..... 151

日記帳

日計元帳

任意監査

任意積立金..... 152

の

ノンバンク

能率差異

のれん→営業権

は

パイロット・テスト..... 153

パーシャル・プラン

売価還元法

配 当..... 154

配当可能利益

配当制限

配当性向..... 155

破産債権

発生経費

発生主義

払込資本

範囲区分

半期報告書..... 156

半製品

販売費

ひ

ビッグ・シックス..... 157

引当金

非期間損益..... 158

非原価項目

備忘勘定

費目別原価計算

評 働..... 159

評価勘定

評価性引当金

費用・収益対応の原則

標準原価

標準原価計算..... 160

費用性資産

費用配分の原則

非連結子会社..... 161

ふ

ファクタリング

ファームバンキング	法定準備金	170
ファンド・トラスト	簿外資産	
付加価値	簿外負債	
付加原価	簿記	
複合費	保守主義の原則	171
副産物	補助材料費	
含み資産	補助簿	
負債	補助元帳	
負債性引当金		
付属明細書		
付属明細表		
普通償却	マッケソン・ロビンス会社事 件	172
普通仕訳帳	マネジメント・サービス	
物価変動会計→インフレーシ ョン会計	埋没原価	173
不適正意見報告書	前受金	
部分原価	前受収益	
部門共通費	前払費用	
部門別原価計算	前渡金	174
振替取引		
不渡手形		
分記法		
粉飾決算	未確定事項	
	未決算勘定	
▲	見越し勘定	
平均原価法	未実現損益	
平均法	未収金	175
別途積立金	未収収益	
変動費	未収利息	
変動予算	見せ金	176
	見積原価	
ほ	見積原価計算	
ポートフォリオ	みなし配当	
包括主義	未払金	177
法人擬制説	未払費用	
法人実在説	未払法人税	
法人税	未来原価	
法定監査		